

提供日 2023/10/26
タイトル 令和5年度感染症媒介蚊定点モニタリング（10月分）の結果（最終報）
担当 健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連絡先 ふじのくに感染症管理センター
TEL 055-928-7272



1 要旨

平成26年のデング熱の大流行を受け、本県では平成27年から、**蚊の生息状況やウイルス保有の定期調査を実施**しています。

令和5年度も、蚊が増える6月～10月の間、県内4地点（賀茂・東部・中部・西部の各地区1地点）で月1回実施しています。

この度、10月に実施した、各地点における第5回調査について、結果が判明しましたので、お知らせします。

デングウイルス及びジカウイルスの検査結果は、全て「陰性」でした。

2 調査結果

（単位：匹）

区 分		6月	7月	8月	9月	10月	合計
笹原公園 （賀茂郡河津町）	蚊の数	4	3	7	5	11	30
	うち、ヒトスジシマカのメス	1	2	5	5	8	21
	うち、検査結果陽性	0	0	0	0	0	0
愛鷹広域公園 （沼津市）	蚊の数	2	29	8	14	13	66
	うち、ヒトスジシマカのメス	1	5	5	8	4	23
	うち、検査結果陽性	0	0	0	0	0	0
吉田公園 （榛原郡吉田町）	蚊の数	5	23	49	25	49	151
	うち、ヒトスジシマカのメス	5	6	30	14	23	78
	うち、検査結果陽性	0	0	0	0	0	0
小笠山総合運動公園 （袋井市）	蚊の数	10	4	6	8	20	48
	うち、ヒトスジシマカのメス	2	0	3	6	6	17
	うち、検査結果陽性	0	0	0	0	0	0

今回結果判明分：捕獲した蚊の数 93匹 うち、ヒトスジシマカのメス 41匹（ウイルス検査の結果は全て陰性）

- ・ 公園全体を3区画に分け、各区画内の3地点で8分間ずつ、網で捕獲
- ・ 「蚊の数」は各区画で捕獲された数の合計
- ・ デング熱及びジカウイルス感染症の原因となるデングウイルス、ジカウイルスを媒介するのは日本国内ではヒトスジシマカのメスのみです。
- ・ ヒトスジシマカのメスのみ、デングウイルス、ジカウイルスの検査を実施しています。
- ・ 検査は県環境衛生科学研究所で実施

3 結果について

今年度の調査は今回で終了しました。
今年度の**デングウイルス及びジカウイルスの検査結果は、全て「陰性」**でした。



ヒトスジシマカのメス
（県環境衛生科学研究所撮影）

参考 今年度の感染症媒介蚊定点モニタリングで捕獲された蚊の種類別捕獲数

蚊の種類	性別	笹原公園 (河津町)	愛鷹広域公園 (沼津市)	吉田公園 (吉田町)	小笠山総合 運動公園 (袋井市)	小計
ヒトスジシマカ	メス	21	23	78	17	139
	オス	2	14	11	2	29
キンイロヤブカ	メス	3	13	50	13	79
	オス	1	12	10	4	27
ヤマトクシヒゲカ	メス	2	3	0	4	9
	オス	0	0	0	2	2
その他の蚊		1	1	2	6	10
合計		30	66	151	48	295

国内に生息する蚊のうち、デングウイルス及びジカウイルスを媒介するのはヒトスジシマカのメスのみです。